くらしま



〒697-1337 島根県浜田市西村町1031-1 社会福祉法人 たいま山秀峰会

養護老人ホーム 松風園 松風園 訪問介護事業所 大麻山通所介護事業所

 $TEL\ (0855)27{-}1025\ FAX (0855)27{-}1097$

TEL (0855)27-2662 FAX(0855)27-1097

介護予防・日常生活支援総合事業始まりました。







今年度より心身の健康増進と、認知力の健康増進と、認知力的に活動したを目れた。健康体操・注意、健康・注意ではいながら自宅でがいる方法をおられる方法をお伝えしています。

毎回の出会いを大切に、楽しいお時間をおすごしいただけるような雰囲気づくりに努めています。

管理者

事業の目的

要支援状態にある利用者が、その有する能力に応じ、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、生活の質の確保及び向上を図るとともに、安心して日常生活を過ごす事ができるよう、介護予防サービスを提供することを目的とします。

連絡先

〒697-1337 島根県浜田市西村町 1031 番地 1

大麻山通所介護事業所

電話 0855-27-2662

担当 中 村 勝 子

養護老人ホーム

『松風園』 Syofuen

松風が 枕元まで届け来る やさしき声 懐かしき顔

集会室の改装をしました!!

快適に、安全にくつろいでいただけますよう、畳敷きからフローリングへ変更し、出入口の高さを廊下にあわせセミ・ バリアフリー化しました。

併せて、ソファー・テーブル・椅子などの家具類は使いやすいものに、大画面テレビ・DVD デッキ・スピーカーセット・通信カラオケ機器も更新しました。

『くつろぎ空間の創出』に、最も心掛けそして今出来うる可能な範囲内で精一杯、家具やカーテンの色調コーディネート・豪華さの演出・空間の使いやすさに整備に努めました。

また併せて、食堂のテーブル・椅子の更新、面会室の改装およびソファーの更新、階段昇降機の設置工事も行いました。







納涼祭

8月4日 地域の皆様にも参加、協力をいただき恒例の納涼祭が開催されました。











大麻山通所介護事業所『竹の葉音』

Take no haoto

そよ風に かすかに揺れる竹の葉の 奏でる歌に 心安らぐ

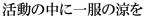
事業所のサブ名称をつけました。

数ある通所介護事業所の中で、私たちが目指すべきサービスとは何かと考えた時、「たとえ一時のものでもいいから在宅介護の安心になる。」ということでした。

在宅での生活やその介護には良いこともあれば苦しい場面もあります。些細なことから家族間に微妙な雰囲気が流れたり、単調な生活に少し苛立たしさを覚えたり、、、と

通常のサービスはもちろんのこと、そんな時にこそ、「夏のうだるような暑さの中に一服の涼を運ぶそよ風のような存在」になれるように努力したいと思います。

現在、以前より皆様からご要望いただいております通所介護サービス提供時間外の対応、在宅介護についての悩みや不安、実際の介護技術の講習など、なんでもお気軽にご相談いただけるような窓口の設置等の検討に着手しています。













介護予防・日常生活支援総合事業『梅の香り』

Ume no kaori

恵風に 誘われ踊る 梅の香に よみがえりし 若き日の夢

こちらも通所事業所との違いを、お示しするために、 サブ名称を付けました。

この事業は養護にてご紹介のとおり、介護予防が大きな目標となっています。ご利用いただく皆様には一日でも長くお元気を維持していただき、老後を楽しんでいただきたいと願っております。

梅の香りに春の訪れを感じ、何かうれしくウキウキしてくる、活動的な気持ちになる。今こそ「昔のやりたかったことや夢を思い出しチャレンジする、新しい何かを始める」、そんな心意気が生まれるきっかけになれれば、と大それた目標を持っています。

また、スタート時にご縁を頂いた利用者の多くの方が三隅地区であり、その地域性に感謝し梅の香に例えさせていただきました。

「ごえんと絆」演奏会

7月29日(十)にフルート演奏 (フルート奏者 杉本さえみ様) とパッチワーク展示を行いました。



「ごえんと絆」とは

高齢化社会をむかえ今後、地域社会において住民のつながりがより重要になります。日頃、地域を支えている女性の皆様を中心に文化活動をとおして、つながりをより深めていただき、地域活動の更なる活性化を目的として、当法人では平成27年より開催しています。



フルート演奏に加えて、絵本の朗読。手作りのおもてなしとして、今回は「創作粘土のブーケ」をご利用者様 ヘプレゼントしました。またパッチワーク展示も行い、皆様とても感銘され楽しいひとときとなりました。 ご来場ありが とうございました。 (中村勝子)

平成 28 年度財務諸表

		法人単位資金収支計	算書		
		(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平	/- / /- /		
			第	一号第一様式	
$\overline{}$					(単位:円)
		勘 定 科 目	予 算	決 算	差 異
		介護保険事業収入	73, 220, 000	73, 268, 008	-48, 008
事		老人福祉事業収入	103, 310, 000	103, 421, 853	-111,853
業	収	その他の事業収入	1,800,000	976, 766	823, 234
活	入	経常経費寄附金収入	340,000	350, 000	-10,000
動		受取利息配当金収入	10,000	12, 492	-2, 492
に		その他の収入	1, 420, 000	1, 532, 028	-112,028
ょ		事業活動収入計(1)	180, 100, 000	179, 561, 147	538, 853
る		人件費支出	124, 780, 000	123, 191, 951	1, 588, 049
収	支	事業費支出	35, 050, 000	34, 272, 981	777, 019
支	出	事務費支出	35, 720, 000	35, 241, 419	478, 581
_		事業活動支出計(2)	195, 550, 000	192, 706, 351	2, 843, 649
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-15, 450, 000	-13, 145, 204	-2, 304, 796
施	収				
設	入	施設整備等収入計(4)	0	0	0
整		固定資産取得支出	24, 710, 000	24, 494, 716	215, 284
備		固定資産除却・廃棄支出	150,000	0	150,000
等	支				
に	出				
ょ	Щ				
る					
収		施設整備等支出計(5)	24, 860, 000	24, 494, 716	365, 284
支		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-24, 860, 000	-24, 494, 716	-365, 284
そ	収	積立資産取崩収入	31, 900, 000	31, 900, 000	0
の	入	その他の活動収入計(7)	31, 900, 000	31, 900, 000	0
他		積立資産支出	33, 900, 000	33, 900, 000	0
の					
活					
動	支				
に	出				
ょ					
る					
収		その他の活動支出計(8)	33, 900, 000	33, 900, 000	0
支		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-2,000,000	-2,000,000	0
		予備費支出(10)	1,000,000		
			0	_	1,000,000
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-43, 310, 000	-39, 639, 920	
			10,010,000;	30,000,020	
		前期末支払資金残高(12)	105, 586, 268	105, 586, 268	0
		当期末支払資金残高(11)+(12)	62, 276, 268	65, 946, 348	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
			02, 2.0, 200)	30, 010, 010	0, 0.0, 000

_	法人単位事業活動計算書								
-	(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日 第二号第一様式(第七条関係								
	-	3_ 方界一様式	(21)						
			当年度決算	前年度決算	(単位:円) 増 減				
		介護保険事業収益	73, 268, 008	刊 千及 次 异 72,925,073					
+		老人福祉事業収益	103, 421, 853	105, 220, 011	-1, 798, 158				
lí	収	その他の事業収益	976, 766	0 0	976, 766				
Ľ	益	経常経費寄附金収益	350, 000	100,000	250, 000				
ス		サービス活動収益計(1)	178, 016, 627	178, 245, 084	-228, 457				
活		人件費	122, 998, 951	120, 813, 052	2, 185, 899				
動		事業費	34, 272, 981	28, 583, 332	5, 689, 649				
増	費	事務費	35, 241, 419	25, 210, 233	10, 031, 186				
減	用	減価償却費	8, 340, 507	8, 232, 377	108, 130				
の	,	国庫補助金等特別積立金取崩額	-4, 309, 069	-4, 309, 069	0				
部		サービス活動費用計(2)	196, 544, 789	178, 529, 925	18, 014, 864				
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-18, 528, 162	-284, 841					
サ	収	受取利息配当金収益	12, 492	20, 296	-7,804				
1	益	その他のサービス活動外収益	1, 532, 028	2, 124, 932	-592, 904				
ピ	mr.	サービス活動外収益計(4)	1, 544, 520	2, 145, 228	-600, 708				
ス									
活									
動	費								
外	用用								
増	711								
減									
0		サービス活動外費用計(5)	0	0	0				
溶		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,544,520						
特	収	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-16, 983, 642	1, 860, 387	-18, 844, 029				
別	益	特別収益計(8)	0	0	0				
増		特別収益計(8) 固定資産売却損・処分損	2	1	1				
減	費	回足員座允卯頂・尼刀頂	- 4	1	1				
0	用	特別費用計(9)	2	1	1				
部		特別増減差額(10)=(8)-(9)	-2	-1	-1				
F-11-		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-16, 983, 644	1,860,386	-18, 844, 030				
繰		前期繰越活動増減差額(12)	115, 462, 431	113, 602, 045	1,860,386				
越		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	98, 478, 787	115, 462, 431	-16, 983, 644				
活		基本金取崩額(14)	0	0	0				
動		その他の積立金取崩額(15)	31, 900, 000	0	31, 900, 000				
増		その他の積立金積立額(16)	33, 900, 000	0	33, 900, 000				
減									
差									
額									
0									
部		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	96, 478, 787	115, 462, 431	-18, 983, 644				

法人単位貸借対照表							
			平成29年 3	月31日現在			
					第	三号第一様式	(第七条関係)
							(単位:円)
資	産の部	3		負	債 の 部		
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	84, 722, 211	119, 149, 609	-34, 427, 398	流動負債	24, 382, 863	19, 363, 341	5,019,522
現金預金	63, 341, 183	96, 579, 395	-33, 238, 212	事業未払金	18, 537, 894	13, 370, 544	5, 167, 350
現金	84, 208	49, 208	35,000	預り金	128, 039	87, 247	40, 792
普通預金	63, 256, 975	96, 530, 187	-33, 273, 212		109, 930	105, 550	4, 380
事業未収金	21, 062, 324	22, 249, 461	-1, 187, 137	賞与引当金	5, 607, 000	5, 800, 000	-193, 000
貯蔵品	12, 466	10, 391	2,075	負債の部合計	24, 382, 863	19, 363, 341	5, 019, 522
前払費用	256, 238	260, 362	-4, 124				
仮払金	50,000	50,000	0	純	資産の部		
固定資産	126, 117, 492	107, 963, 285	18, 154, 207		21,000,000	21,000,000	0
基本財産	70, 805, 391	60, 613, 619	10, 191, 772		21,000,000	21,000,000	0
土地	4, 833, 421	4, 833, 421	0	国庫補助金等特別積立金	30, 978, 053	35, 287, 122	-4, 309, 069
建物	56, 971, 970	46, 780, 198	10, 191, 772	国庫補助金等特別積立金	30, 978, 053	35, 287, 122	-4, 309, 069
定期預金	9, 000, 000	9, 000, 000	0	その他の積立金	38, 000, 000	36, 000, 000	2, 000, 000
その他の固定資産	55, 312, 101	47, 349, 666	7, 962, 435	施設整備等積立金	30, 000, 000	28, 000, 000	2,000,000
建物	4, 719, 185	5, 252, 141	-532, 956		8,000,000	8,000,000	0
構築物	5, 025, 236	2, 640, 047	2, 385, 189	次期繰越活動増減差額	96, 478, 787	115, 462, 431	-18, 983, 644
車輌運搬具	631, 142	711, 345	-80, 203	次期繰越活動増減差額	96, 478, 787	115, 462, 431	-18, 983, 644
器具及び備品	6, 785, 598	2, 736, 133	4, 049, 465	(うち当期活動増減差額)	-16, 983, 644	1, 860, 386	-18, 844, 030
ソフトウェア	140, 940	0	140, 940				
投資有価証券	10,000	10,000	0				
人件費積立資産	8,000,000	8, 000, 000	0				
施設整備等積立資産	30, 000, 000	28, 000, 000	2,000,000	純資産の部合計	186, 456, 840	207, 749, 553	-21, 292, 713
資産の部合計	210, 839, 703	227, 112, 894	-16, 273, 191	負債及び純資産の部合計	210, 839, 703	227, 112, 894	-16, 273, 191
脚注							
1. 減価償却費の累計額							
2. 徴収不能引当金の額							·

≪ 新評議員、理事及び監事紹介 ≫

評議員

役職名		E	氏名	
評議員	新	田	和	弘
評議員	西	Л	明	男
評議員	長	松	忠	夫
評議員	澄	Ш	哲	夫
評議員	新	田	康	子
評議員	原	田	悦	子
評議員	石	口	千 代	子

理 事

役職名		氏	名	
理事長	田	中	敏	勝
理 事	長	元	爲	利
理 事	長	松身	き 千	子
理 事	芦	谷	英	夫
理 事	新	田	哲	朗
理 事	大	石		淳

監 事

役職名		氏	名	
監 事	舩	附	克	己
監 事	桐	田	浩	造

『ご挨拶』 理事長 田中敏勝

平成29年度もあっと言う間に半期を終えようとしています。年度当初は改正社会福祉法施行への対応が落ち着かない状態であり、皆様方にはいろいろなご配慮を賜り、誠にありがとうございました。

またこの間、監督官庁の担当者様はじめ多くの方々から丁寧なご指導をいただき、お陰をもちまして作業が完了いたしましたことご報告いたしますとともに併せてお礼申し上げます。

今改正は内部留保の問題や、ガバナンス強化について語られがちです。社会福祉法人それぞれが生き残りをかけた改革が求められているものだと捉えております。

単に既存サービスの充実、組織の再構築・サービス提供体制の整備にとどまらず、これからは地域ニーズに如何に細やかに対応できるか、地域の皆様から信頼いただけるかが問われるものと考えております。

当法人では平成27年度より地域支援担当者を選任し、小規模ながら地域の高齢者の皆様への認知症予防に関する 事業を展開しております。今後も、介護予防・日常生活支援総合事業を中心に、関連した事業を継続していく所存です。

また、地域の皆様方からのご意見、福祉に関するご質問をお気軽にいただける窓口の設置や、職員の地域行事への参加を考えております。

何卒、これからも変わらずのご指導・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

社会福祉法人たいま山秀峰会

【法人理念】

- 1. 今日の日を共に暮らし、明日からを共に生きること
- 2. 人としての尊厳と人権を尊重し、公平かつ公正な法人運営に努めこと
- 3. 地域社会との協調に努め、より良い福祉サービスの提供に取り組むこと

【基本方針】

- 1. 利用者ひとり一人の主体性を尊重し、自己決定を基本とした支援を行います。
- 2. 家族や地域住民との緊密な連携により、社会資源の有効かつ効果的なアプローチを行います。
- 3. 社会福祉に携わる専門職としての使命を自覚し、スキルアップに繋げる、自己研鑽と人間性の向上に努めます。

【運営方針】

- 1. 養護老人ホーム、訪問介護事業所、通所介護事業所、各々の事業の展開については法律、条令等の定める 趣旨および基準に沿った事業展開を行う。
- 2. 地域との協調に努め、信頼と相互理解の下での事業展開を行い、地域高齢者福祉の拠点となることを目指す。
- 3. 良質なサービスの提供だけでなく、地域に優良な雇用機会を継続提供できるような運営に努める。

【重点目標】

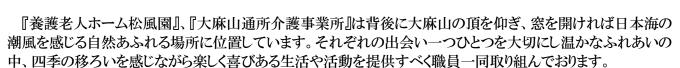
- 1. 適正な契約とその実行および積極的な情報提供を行い、利用者個々または家族が将来を考えるために必要な情報を明確に示す。
- 2. 行政、保健・医療、福祉等の関連機関はもとより、地域自治会やサークルグループ等へも積極的な関わりを求め、 利用者の QOL の充実および地域福祉の向上に努める。
- 3. 組織運営の厳格化によりサービスの標準化を図るとともに、情報の共有と意思統一の徹底により組織力を高める。

私 た ち の お も て な し ~時は変わろうとも私たちの精神は変わりません。~

一条の光を探して

長い旅路の途中にはひたすら夜明けを待ちわびる不安な夜もある 暗角の中 想うは歩んできた道ばかり 振りかえっているだけでは、遥かなる光には気づけない

膝小僧を抱きかかえながらも前を見つめるあなた その傍らにそっと寄り添えれば・・・



また、微力ながら「住み慣れた地域で、はつらつと生きる」ためのお手伝いもさせていただければと考えております。福祉に関する相談事、地域イベントの手伝いなど何でもご相談ください。私たちは小さな法人です。提供できるサービスや協力も限られています。しかし・・・日々の生活の中何らかの困難や心配事が発生し解決の糸口が見つからないときなど、直接は私たちにできないことであっても、寄り添い一緒に考え、取り組み、一歩だけでも前に進むためのアドバイスはできると思っております。

どなたでも気軽に立ち寄っていただける施設を目指し、今後一層の努力してまいります。

引き続きのご支援、ご指導よろしくお願いいたします。

<職員一同>

(養護老人ホーム松風園の HP より)

入所者及び利用者数

(平成 29 年 8 月 1 日現在)

사과사 I) .) IV Extent	指置数 措置数		50 人		
養護老人ホーム 松風園	現員数	50 人(うち)	入院 1 人)		
大麻山通所介護事業所	平均利用者数	(29年度4月~7月)	9 人/日		
介護予防•日常生活支援総合事業	平均利用者数	(29年度5月~7月)	3.2 人/日		

職員数 (人)

	雇用形態	職員数	資	格	職員数	資 格	職員数
[}	去 人 全 体 】	【 36 】	看	護 師	1	社 会 福 祉 士	0
正	規 職 員	32	言 語	聴 覚 士	(1)	介護支援専門員	1(1)
準	職員	1	准看	護 師	3	介 護 福 祉 士	13
パ	- \	3	栄	養士	1	ヘルパー	12

平成29年度後期行事予定

9月	長寿を祝う会	1月	新 年 祝 賀 会
10 月	運 動 会	2月	節 分 祭
11月	地域交流文化祭	3月	ひな祭り
12月	餅つき・しめ縄作り		

当法人では、こんなご相談をお待ちしています。

- 地域の小さな集まりへの講師派遣
 - ・ 認知症予防や脳トレーニングなど。
- 福祉に関する質問やお困りごとの相談
- 地域イベント模擬店等の手伝い依頼
 - 鉄板持参のうえ、焼きそばやお好み焼きなどをつくります。
 - ※派遣できる職員は、3名程度です。

● その他

- 私どもができそうかな?と思われる事。
- ※ 講師やスタッフ派遣については基本無料ですが、教材や材料、光熱費などの実費はご負担ください。 日程調整や責任の所在確認など、詳細はその都度ご相談させてください。



折居の海岸はいつ見てもきれいです。

表紙上段の写真は、その海岸から見える鞍島(くらしま)に沈む夕日です。

この度、豪華さで話題となった JR 「瑞風」のホームページで最初に紹介されていました。

全国の景勝を、列車で旅・・・・してみたいです。 (Y)



